

○ えひめコロナお知らせネット Q&A (利用者向け)

問1 どのような仕組みなのか。なぜ、お店に来た人だけにメッセージが送られるのか。

(答) 施設やイベントごとに異なるQRコードが置いてあり、QRコードを読み取った日時の情報を県が取得します。感染者の行動歴調査の結果、保健所が接触者を追跡する必要があると判断する場合に、QRコードと読み取り日時から、同じ時間帯に、同じ場所にいた方と判断し、LINEメッセージでお知らせするものです。

問2 QRコードを読み込むと、自分の個人情報が愛媛県に伝わるのか。

(答) このシステムで県が記録する情報は、LINEユーザーを特定するための識別子、利用者がLINEアカウントに設定しているプロフィール情報(アカウントの表示名、アイコン画像)、そして利用者がQRコードを読み取った施設やイベントの名称、読み取り日時だけであり、利用者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス等を記録することはありません。LINEメッセージを受け取った利用者からの相談においては、感染拡大防止のため、お名前や連絡先などお聞きし状況を確認いたします。

問3 スマートフォンの位置情報が、愛媛県に伝わるのか。

(答) スマートフォンのGPSなどによる位置情報を愛媛県が取得することはありません。

問4 利用した施設ごとにQRコードを読み取る必要があるのか。

(答) はい。QRコードは場所ごとに異なりますので、訪問・利用した店舗やイベント会場ごとに読み取ってください。

問5 同じ施設であれば、QRコードの読み取りは、最初の1回だけでよいか。毎日利用する場合は毎回読み取る必要があるか。

(答) QRコードの読み取り日時から、感染した方と同じ時間帯にいた方と判断して、LINEメッセージを送ります。お手数ですが、訪問の都度、QRコードを読み込んでください。

問6 どのようなメッセージが届くのか。

(答) 新型コロナウイルスの感染が判明した方が、あなたが登録した施設やイベントを利用していたことのお知らせと、相談窓口のご案内を記載したメッセージをお送りします。施設名やイベント名等が記載されていますが、SNSなどに投稿することは絶対に行わないでください。(民事や刑事上の責任等を問われる可能性もあります。)

問7 メッセージを受け取った人はどうすればいいのか。

(答) メッセージが届いても、必ずしも感染を意味するものではありませんが、状況確認のため、メッセージに記載された相談窓口にご連絡ください。

なお、PCR検査については、症状の有無や接触度合い等を確認した上で必要性を判断することになります。

問8 スポーツ観戦など県外からの来場者も利用できるのか。

(答) はい、利用できます。愛媛県からメッセージが届いた場合は、お住まい地域の相談窓口にご連絡ください。